君津市地域おこし協力隊活動報告

隊員名：橋本　亮

指名日：令和４年８月１日

活動月	令和６年１月
主な活動内容	**1.「ドラム缶風呂作り」に挑戦** **2.「旧久留里中学校」でサウナイベント開催（第２回）**

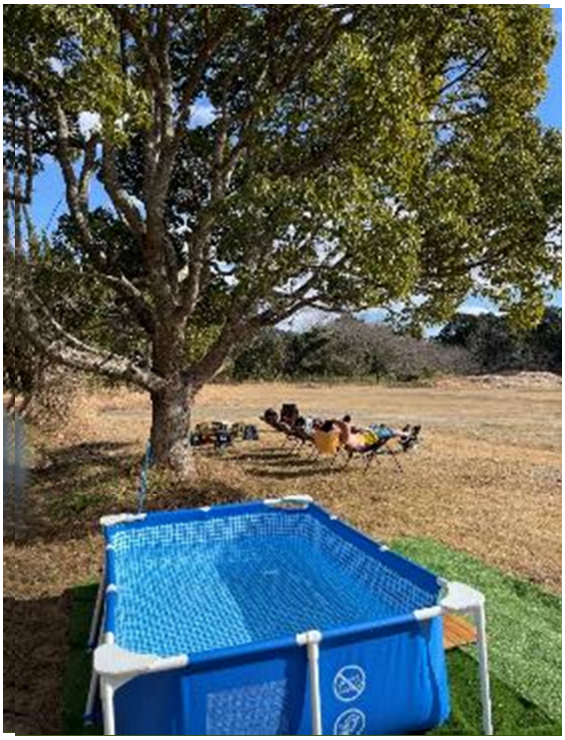
1.「ドラム缶風呂作り」に挑戦

田舎暮らしの憧れのひとつである「ドラム缶風呂作り」に挑戦しました！何でも手に入る昨今ですが、なんとそのまま使えるドラム缶風呂セットまで EC サイトで手に入るようです。せっかくなので私は自力で作ってみました！ドラム缶内部は金属が露出していることから水に濡れると錆びるので内部を錆止め入り塗料で丁寧に塗りました。次にドラム缶風呂の底にスノコを適当な大きさに切って設置し、ブロックで簡易的な竈（かまど）を作って完成です！焚火で一時間程度温めると水温は 40℃を越えました。大自然の中で入るドラム缶風呂は最高でした！皆さんもぜひ挑戦してみてください。

2. 「旧久留里中学校」でサウナイベント開催（第２回）

２０２０年３月末をもって閉校した久留里中学校の校舎やグラウンドを活用したテントサウナイベントを１月 27 日(土)に開催しました！前回お越しいただいた方の評判がとても良く、旧久留里中では第２回目のイベント開催となりました。準備中には、猿や鹿などに出くわす自然一杯の旧久留里中ですが、市内外からサウナ好きの方にお越しいただき、大自然の中のアウトドアサウナを存分に楽しんでいただきました！中にはリピートされる方もいらっしゃるなど満足度の高いサウナを提供できていることに安堵しています。

君津市に限らず、少子高齢化・人口減少が進む日本では、学校の統廃合や閉校などの理由で経営をやめることになった学校、いわゆる廃校が増えています。この流れは大きく変えることは難しいのが現状かと思いますが、広い校舎やグランドはまだまだ利用価値はあるように感じます。学校という従来の機能ではなく、宿泊施設や道の駅など新たな施設として廃校が生まれ変わり、世の中に価値を生み出す流れができることを願っています。私は今後もサウナイベントで廃校の利活用に取り組んでいきたいと思います。



地域おこし
君津市
協力隊